

はじめに

本市では、平成 17 年度（2005 年度）から、次世代育成支援対策推進法に基づき、「宝塚市次世代育成支援行動計画 たからっ子『育み』プラン」を策定し、子ども施策を総合的に推進してきました。また、平成 27 年度（2015 年度）からは、子ども・子育て支援法に基づく「宝塚市子ども・子育て支援事業計画」も一体的に策定し、様々な子育て支援サービスのニーズ量を見込み、それに見合った確保方策を講じてきました。

この間、全国では、少子化が進行するとともに、子どもの貧困や児童虐待、ヤングケアラー、不登校、ひきこもり等の課題が顕在化してきました。

こうした状況を踏まえ、令和 5 年（2023 年）4 月に「こども基本法」が施行、令和 5 年（2023 年）12 月には「こども大綱」が閣議決定され、社会全体としてこども施策を総合的に推進していくこととされました。

本計画は、このような背景や本市の子ども、子育て等に関する課題やニーズ等を勘案して、策定しています。

本市の子ども一人ひとりが健やかに育ち、安心して子育てができる環境づくりを目指し、市民や関係者の方々とともに、より一層取組を進めていきたいと考えておりますので、今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました宝塚市子ども審議会の皆様をはじめ、アンケート調査やワークショップ、パブリック・コメント等にご協力いただきました市民の皆様、関係機関・団体の皆様に心から御礼を申し上げます。

令和 7 年（2025 年）〇月

宝塚市長 山崎 晴恵